

東御地区

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策				
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年 数を超 え て い る か を 判 断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの 現況	1-1	水路工	現場打コンクリート三面張 800×700×300	25	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-2	水路工	VS-300×350・400×500型	637	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-3	水路工	U-300B型	96	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-4	水路工	BF-400型	40	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-5	水路工	VS-300×400型	85	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-6	水路工	U-450型	45	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-7	水路工	二次製品水路 500×300型	110	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	2-1	水路工	VS-300×1000型	116	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-2	水路工	空石積二面+底コンクリート 450×250	172	別紙のとおり			S-2	有	理由: -	二次製品水路 U-250 令和8年度	4,800千円		
	2-3	水路工	BF-350型	115	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	2-3-1	水路工	U-450型	40	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	2-3-2	水路工	現場打コンクリート三面張 400×450	93	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-3-3	水路工	U-300B型	40	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	2-3-4	水路工	BF-250・400型	321	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

様式 1

個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
施設名		造成工期	受益面積	造成事業	機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			機能保全対策			
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha	延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)								日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
2-3-4	水路工		鋼製円形巻上式ゲート φ300			別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
1	水路工		鋼製角形巻上ゲート 450×450			別紙のとおり			S-5	無	理由: ①		
1-1	水路工		VS-400×900型	253		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
1-2	水路工		BF-300型	22		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
1-3	水路工		鋼管製 φ300	19		別紙のとおり			S-5	無	理由: ①		
1-4	水路工		BF-300型	103		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
1-5	水路工		現場打コンクリート三面張 300×500	66		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
1-6	水路工		BF-300型	238		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
1-7	水路工		VS-300×300型	112		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
1-8	水路工		BF-700型	335		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-1	水路工		U-450型	155		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
2-2	水路工		BF-600型	94		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
2-3	水路工		現場打コンクリート三面張 600×450	45		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-4	水路工		BF-600・1000型	586		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
3-2	水路工		鋼製角形引上式ゲート 700×500			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策					
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)			耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
3-2-1	水路工		BF-250・300型		270	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
3-1	水路工		鋼製角形引上式ゲート 700×300			別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
3-1-1	水路工		BF-350型		641	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
3-1-2	水路工		空石積二面+底張無し 600~400×500		43	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
4-1	水路工		バルブゲート 塩ビ管-φ150			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
4-1-1	水路工		BF-300・600型		602	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
4-1-1	水路工		鋼製角形巻上式ゲート 300×350			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
4-1-2	水路工		HIP-1200×900		150	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
4-1-3	水路工		鋼製角形巻上式ゲート 950×400			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
4-1-3	水路工		BF-250・500型		225	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
4-1-3	水路工		鋼製角形引上式ゲート 450×400			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
4-1-4	水路工		U-300B型		87	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
5-1	水路工		BF-250型		99	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
5-2	水路工		ビオトープ水路 1400~1000×200		60	別紙のとおり			評価不可	無	理由: ③				
5-3	水路工		練石積二面+底張無 1100~500×800		120	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

-機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策			
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	〔対策期間: 令和8年度～令和17年度(10年間)〕	
施設全体の概要							(m)		耐用年数を超えているかを判断	現地調査者からの聞き取り等により推測	別票、写真からマニュアルの区分により判定	機能保全対策(計画)の必要性の有無を記入 ※「無」の場合は理由を選択(「有」の場合は、「-」を選択)	
5-4	水路工		BF-350型		388	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-3	水路工		現場打コンクリート三面張 300×500		63	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-3-1	水路工		BF-250型		153	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-5	水路工		鋼製円形引上式ゲート φ200			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-5-1	水路工		U-240・300A型		99	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-5-2	水路工		BF-400型		80	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-5-3	水路工		現場打コンクリート三面張 400×450		76	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-5-4	水路工		BF-400型		133	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
3-2	水路工		鋼製BF形用引上式ゲート BF-300型用			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
3-2-1	水路工		BF-250・300型		238	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
3-2-2	水路工		U-300B型		83	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
3-2-3	水路工		BF-250型		118	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
3-2-4	水路工		U-300B型		107	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
3-1	水路工		BF-250型		116	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
3-1-1	水路工		現場打コンクリート三面張 350×550		54	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策				
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要														
	3-1-2	水路工		U-300B型		29	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	3-1-3	水路工		現場打コンクリート三面張 300×500		24	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	3-1-4	水路工		BF-250型		32	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	2-2	水路工		鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	2-2-1	水路工		BF-250型		88	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工		鋼製円形ピンジャッキ式ゲート φ300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-2	水路工		BF-400・600型		431	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工		鋼製角形引上式ゲート 450×350			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-2	水路工		ヒューム管-φ600型		22	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-3	水路工		U-300B型		110	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-4	水路工		BF-300・350型		615	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-4	水路工		鋼製角形引上式ゲート 700×350			別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
	1-5	水路工		現場打コンクリート三面張 600×400×500		348	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-6	水路工		鋼製角形巻上式ゲート 600×600			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	1-6	水路工		U-600型		126	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設

②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設

③消耗又は劣化が想定できない施設

④造成、更新等の実施後、間もない施設

-機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策				
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
2-1	水路工		鋼製角形引上式ゲート 450×250				別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-1-1	水路工		U-150・240型	187			別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
2-2	水路工		鋼製角形巻上式ゲート 500×350				別紙のとおり			S-5	無	理由: ①		
2-2-1	水路工		BF-350型	137			別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
1-4	水路工		鋼製角形引上式ゲート 300×300				別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-3	水路工		鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用				別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-3-1	水路工		BF-250型	241			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-4	水路工		鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用				別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-4-1	水路工		BF-250・300・400・500型	902			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-2-2	水路工		BF-250型	20			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
2-2-3	水路工		U-300B型	73			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
1	水路工		現場打コンクリート三面張 300~200×250	45			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
1-1	水路工		BF-250・300・400型	501			別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
1-1	水路工		鋼製角形引上式ゲート 650×350				別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		
1-2	水路工		U-360B型	69			別紙のとおり			S-3	無	理由: ①		

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年			
施設名		造成工期	受益面積	造成事業	機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			機能保全対策			
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha	延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)								日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
	2-3	水路工	鋼製角形引上式ゲート 700×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①		
	2-3-1	水路工	BF-300型	477	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-3-1	水路工	鋼製BF形用引上式ゲート BF-300型用		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	2-2	水路工	鋼製角形引上式ゲート 650×300		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	2-2-1	水路工	BF-300型	60	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-1	水路工	鋼製角形引上式ゲート 650×350		別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-1-1	水路工	BF-250型	80	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-3-2	水路工	BOX-カルバート 400×400型	20	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	2-3-3	水路工	U-300B型	100	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-3-4	水路工	BF-300型	220	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-3-5	水路工	BF-500型	151	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	3-1	水路工	鋼製角形引上式ゲート 250×250		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	3-1	水路工	BF-250型	111	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1	水路工	鋼製巻上式ゲート 規格・寸法不明		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工	構造・規格不明	13	別紙のとおり				評価不可	無	理由: ③		

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
姫子沢上 (343-25)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要						(m)		耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
1	水路工	現場打コンクリート三面張 500～400×350	76	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①				
1-1	水路工	U-180型	58	別紙のとおり				S-2	無	理由: ②				
1	水路工	現場打コンクリート二面張+ブロック積 500～350×300	18	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①				
1-1	水路工	現場打コンクリート三面張 300×750	27	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①				
1-2	水路工	ヒューム管- ϕ 300型	26	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①				
1-3	水路工	塩ビ管 ϕ 150	39	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①				
1-4	水路工	U-180型	18	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①				
1	水路工	現場打コンクリート三面張 500×300	11	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①				
1-1	水路工	鋼製円形巻上式ゲート ϕ 500		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①				
1-1	水路工	BF-250・300・400・500型	479	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①				
1-1	水路工	鋼製BF形用巻上式ゲート BF-300型用		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①				
1-2	水路工	U-240・300B型	474	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①				

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

樣式 1

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設

－機能保全計画の対象

様式1

施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市		記入者	長土連東信事業所			作成日	令和5年		機能保全対策			
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
姫子沢下 (343-24)	着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画			
														日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入			
区間ごとの現況	1	水路工	鋼製角形巻上ゲート 450×450				別紙のとおり			S-5	無	理由: ①					
	1-1	水路工		VS-400×900型	253	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	1-2	水路工		BF-300型	22	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	1-3	水路工		鋼管製 φ300	19	別紙のとおり				S-5	無	理由: ①					
	1-4	水路工		BF-300型	103	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	1-5	水路工	現場打コンクリート三面張 300×500	66	別紙のとおり					S-4	無	理由: ①					
	1-6	水路工		BF-300型	238	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	1-7	水路工		VS-300×300型	112	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	1-8	水路工		BF-700型	335	別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	2-1	水路工		U-450型	155	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①					
	2-2	水路工		BF-600型	94	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①					
	2-3	水路工	現場打コンクリート三面張 600×450	45	別紙のとおり					S-4	無	理由: ①					
	2-4	水路工		BF-600・1000型	586	別紙のとおり				S-3	無	理由: ①					
	3-2	水路工	鋼製角形引上式ゲート 700×500			別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

様式1

施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市		記入者	長土連東信事業所			作成日	令和5年		機能保全対策				
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕						
姫子沢下 (343-24)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画			
															日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入			
区間ごとの現況	3-2-1	水路工		BF-250・300型 鋼製角形引上式ゲート 700×300 BF-350型 空石積二面+底張無し 600～400×500 バルブゲート 塩ビ管-φ150 BF-300・600型 鋼製角形巻上式ゲート 300×350 HIP-1200×900 鋼製角形巻上式ゲート 950×400 BF-250・500型 鋼製角形引上式ゲート 450×400 U-300B型 BF-250型 ビオトープ水路 1400～1000×200	270	別紙のとおり					S-3	無	理由: ①					
	3-1	水路工					別紙のとおり				S-3	無	理由: ①					
	3-1-1	水路工					別紙のとおり				S-3	無	理由: ①					
	3-1-2	水路工					別紙のとおり				S-3	無	理由: ①					
	4-1	水路工					別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	4-1-1	水路工					別紙のとおり				S-3	無	理由: ①					
	4-1-1	水路工					別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	4-1-2	水路工					別紙のとおり				S-3	無	理由: ①					
	4-1-3	水路工					別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	4-1-3	水路工					別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	4-1-3	水路工					別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	4-1-4	水路工					別紙のとおり				S-3	無	理由: ①					
	5-1	水路工					別紙のとおり				S-4	無	理由: ①					
	5-2	水路工					別紙のとおり				評価不可	無	理由: ③					

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

様式1

施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市		記入者	長土連東信事業所			作成日	令和5年		機能保全対策			
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)			〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
姫子沢下 (343-24)	着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画			
														日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入			
区間ごとの現況	5-3	水路工	練石積二面+底張無 1100～500×800	120	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①							
	5-4	水路工		388	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①							
	2-3	水路工	現場打コンクリート三面張 300×500	63	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①							
	2-3-1	水路工		153	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①							
	2-5	水路工	鋼製円形引上式ゲート φ 200		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①							
	2-5-1	水路工		99	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①							
	2-5-2	水路工	BF-400型	80	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①							
	2-5-3	水路工		76	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①							
	2-5-4	水路工	BF-400型	133	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①							
	3-2	水路工			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①							
	3-2-1	水路工	BF-250・300型	238	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①							
	3-2-2	水路工		83	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①							
	3-2-3	水路工	BF-250型	118	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①							
	3-2-4	水路工		107	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①							

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

様式1

施設毎の長寿命化計画

市町村名	東御市	施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所			作成日	令和5年		機能保全対策			
施設名	造成工期	受益面積	造成事業	機能診断調査			機能診断評価 (目視による)			〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
姫子沢下 (343-24)	着工 完成	ha				延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要				(m)		耐用年数を超えているか を判断	現地調査者から の聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入		
区間ごとの現況	3-1	水路工	BF-250型	116	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	3-1-1	水路工	現場打コンクリート三面張 350×550	54	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-1-2	水路工	U-300B型	29	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-1-3	水路工	現場打コンクリート三面張 300×500	24	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	3-1-4	水路工	BF-250型	32	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-2	水路工	鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-2-1	水路工	BF-250型	88	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
		計		L=6,206m										
			ゲート数 10基											

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間: 令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
横山 (343-46)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位: 千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)			耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの 現況	1-1	水路工	鋼製円形ピンジヤッキ式ゲート φ300			別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-2	水路工	BF-400・600型	431		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-1	水路工	鋼製角形引上式ゲート 450×350			別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-2	水路工	ヒューム管-φ600型	22		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-3	水路工	U-300B型	110		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-4	水路工	BF-300・350型	615		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-4	水路工	鋼製角形引上式ゲート 700×350			別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	1-5	水路工	現場打コンクリート三面張 600～400×500	348		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-6	水路工	鋼製角形巻上式ゲート 600×600			別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	1-6	水路工	U-600型	126		別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	2-1	水路工	鋼製角形引上式ゲート 450×250			別紙のとおり				S-4	無	理由: ①		
	2-1-1	水路工	U-150・240型	187		別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		
	2-2	水路工	鋼製角形巻上式ゲート 500×350			別紙のとおり				S-5	無	理由: ①		
	2-2-1	水路工	BF-350型	137		別紙のとおり				S-3	無	理由: ①		

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

様式 1

個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
横山 (343-46)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)			耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入	
施設 現況 区間ごとの 現況	1-4	水路工	鋼製角形引上式ゲート 300×300			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-3	水路工	鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-3-1	水路工	BF-250型	241		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-4	水路工	鋼製BF形用引上式ゲート BF-250型用			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-4-1	水路工	BF-250・300・400・500型	902		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-2-2	水路工	BF-250型	20		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	2-2-3	水路工	U-300B型	73		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
計					L=3,212m										
ゲート数 9基															

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策					
井高池 (343-23)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)			耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの 現況	1	水路工	現場打コンクリート三面張 300×200×250	45	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	1-1	水路工	BF-250・300・400型	501	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	1-1	水路工	鋼製角形引上式ゲート 650×350		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	1-2	水路工	U-360B型	69	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-3	水路工	鋼製角形引上式ゲート 700×300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-3-1	水路工	BF-300型	477	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-3-1	水路工	鋼製BF形用引上式ゲート BF-300型用		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-2	水路工	鋼製角形引上式ゲート 650×300		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-2-1	水路工	BF-300型	60	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-1	水路工	鋼製角形引上式ゲート 650×350		別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-1-1	水路工	BF-250型	80	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-3-2	水路工	BOX-カルバート 400×400型	20	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
	2-3-3	水路工	U-300B型	100	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
	2-3-4	水路工	BF-300型	220	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

個別施設毎の長寿命化計画

様式 1

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期	受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策					
井高池 (343-23)		着工	完成	ha			延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) [単位:千円]	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)			耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り 等により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を 選択)				日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
2-3-5	水路工		BF-500型	151	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
3-1	水路工		鋼製角形引上式ゲート 250×250		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①					
3-1	水路工		BF-250型	111	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①					
施設 現況 区間ごとの 現況															
	計			L=1,834m											
					ゲート数 6基										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- 機能保全計画の対象

様式 1

個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年					
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕				
池下 (343-22)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画)の必要性の有無	対策工法及び対策時期	対策費用(概算) 〔単位:千円〕	監視計画	
施設全体の概要							(m)		耐用年数を超えているかを判断	現地調査者からの聞き取り等により推測	別票、写真からマニュアルの区分により判定	機能保全対策(計画)の必要性の有無を記入 ※「無」の場合は理由を選択(「有」の場合は、「-」を選択)			日常監視の頻度、及び対策見直しのための監視頻度を記入
施設現況 区間ごとの現況	1	水路工	鋼製巻上式ゲート 規格・寸法不明			別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	1-1	水路工	構造・規格不明		13	別紙のとおり			評価不可	無	理由: ③				
	計		L=13m												
			ゲート数 1基												

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

様式 1

個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査		機能診断評価 (目視による)		機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕			
井高 (343-45)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画)の必要性の有無	対策工法及び対策時期	対策費用(概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設現況 区間ごとの現況						(m)		耐用年数を超えているかを判断	現地調査者からの聞き取り等により推測	別票、写真からマニュアルの区分により判定	機能保全対策(計画)の必要性の有無を記入 ※「無」の場合は理由を選択(「有」の場合は、「-」を選択)			日常監視の頻度、及び対策見直しのための監視頻度を記入
	1	水路工	現場打コンクリート三面張 500～400×350	76	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	1-1	水路工	U-180型	58	別紙のとおり			S-2	無	理由: ②				
		計		L=134m										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

様式 1

個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所		作成日	令和5年				
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査	機能診断評価 (目視による)	機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕					
橋上 (343-21)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画)の必要性の有無	対策工法及び対策時期	対策費用(概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設全体の概要					(m)			耐用年数を超えているかを判断	現地調査者からの聞き取り等により推測	別票、写真からマニュアルの区分により判定	機能保全対策(計画)の必要性の有無を記入 ※「無」の場合は理由を選択(「有」の場合は、「-」を選択)			日常監視の頻度、及び対策見直しのための監視頻度を記入
施設現況 区間ごとの現況	1	水路工	現場打コンクリート二面張+ブロック積 500～350×300	18	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-1	水路工	現場打コンクリート三面張 300×750	27	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-2	水路工	ヒューム管-φ300型	26	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-3	水路工	塩ビ管 φ150	39	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-4	水路工	U-180型	18	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	計			L=128m										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

様式 1

個別施設毎の長寿命化計画

市町村名		東御市		施設所有者	東御市	記入者	長土連東信事業所			作成日	令和5年			
施設名		造成工期		受益面積	造成事業		機能診断調査	機能診断評価 (目視による)			機能保全対策 〔対策期間:令和8年度～令和17年度(10年間)〕			
ガニ田 (343-20)		着工	完成	ha		延長	現地調査	老朽化度	劣化要因	健全度評価	機能保全対策(計画) の必要性の有無	対策工法 及び 対策時期	対策費用 (概算) 〔単位:千円〕	監視計画
施設 全体 の 概要					(m)			耐用年数を超えて いるか を判断	現地調査者か らの聞き取り等 により推測	別票、写 真からマ ニュアル の区分に より判定	機能保全対策(計 画)の必要性の有 無を記入 ※「無」の場合は理 由を選択(「有」の 場合は、「-」を選 択)			日常監視の頻度、及び対策見直し のための監視頻度を記入
施設 現況 区間ごとの現況	1	水路工	現場打コンクリート三面張 500×300	11	別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	1-1	水路工	鋼製円形巻上式ゲート φ 500		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	1-1	水路工	BF-250・300・400・500型	479	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	1-1	水路工	鋼製BF形用巻上式ゲート BF-300型用		別紙のとおり			S-4	無	理由: ①				
	1-2	水路工	U-240・300B型	474	別紙のとおり			S-3	無	理由: ①				
	計			L=964m										
				ゲート数 2基										

管理者の判断により機能保全計画の対象としない理由

- ①重大な事故につながる可能性が極めて小さい施設
 - ②施設の規模、受益面積等が一定程度以下の施設であって、予防保全を実施することが経済的に不利となる可能性が高い施設
 - ③消耗又は劣化が想定できない施設
 - ④造成、更新等の実施後、間もない施設
- －機能保全計画の対象

三分川水系機能保全計画平面図(1/2)

1/2

2/2

1-2 長峰 A=3.0ha

1-3 ガキ山 A=5.0ha

金原川

343-25 姫子沢上 A=5.5ha

343-24 姫子沢下 A=22.0ha

三分川

343-30 東町1 A=3.0ha

343-50 東町2 A=1.5ha

343-29 新屋上 A=15.0ha

343-48 新屋中 A=1.4ha

343-21 橋上 A=2.0ha

343-22 池下 A=5.5ha

343-45 井高 A=1.5ha

60

凡 例	
S 5	-----
S 4・3	-----
S 2	-----
判定不能	-----

事業名	令和4年度 東町水系整備事業 農地排水渠整備工事
河川名	三分川
図面名	機能保全計画平面図
縮 尺	1:20,000
作成年月日	令和4年3月
調査	長野県土地改良事業団体連合会
発注主体	東町市役所

343-63 暫視

